

～～第8586回～～

烏帽子形山～花倉城址

～H30.12.9～

烏帽子形山は新東名の藤枝PA(下り)の北側にある標高392mの低山で、そこから北東にある300mほどの山が今川氏ゆかりの花倉城址となっている。花倉八幡神社から右廻りの周回コースをとる。八幡神社には舗装された広い駐車場があり、この神社も今川氏創建ということであり、古を訪ねるといふ口実で遠慮なく停めさせてもらう。花倉神社の南側の車道を西に向かう。道はS字カーブを描いてなだらかな尾根を越える。民家の庭先の自動販売機を右に曲がり、狭くなった車道を暫く進む。ビニールハウスの先の分岐を右に入ると農道は茶畑の間を緩やかに登っていく。舗装された道が行き止り、やっと登山道に入る。そこから急登を上りきると標高350mの三角山に着く。地形図に山名は記されていないが小さな標識があり、展望は南側が少しだけ開けている。三角山から先を下り、尾根沿いに登ると花倉城址への分岐に出る。そのまま西方向に進む。北に向いた尾根を2段登ると烏帽子形山に着く。山頂は広くはないがテーブルが一つあり、少人数なら休憩がとれる。展望は高草山方面が望める。いったん先ほどの分岐まで戻り、北東に延びた尾根をしばらく下る。竹林や茶畑を抜け、少し登ると展望の開けた草地に出る。花倉城址まであと少しだが弁当を広げるには適当な場所で、遠く南東側の眺めが良い。そこから木立の中を登り、空堀を越すと曲輪、本丸に出る。標識以外、城跡を認めるものはない。城址を後にすると山道はすぐに農道に出る。そのまま道なりに歩き、途中ミカン畑や茶畑を通り抜け、右に下ると花倉城址の標識がある車道に出る。そこから15分ほど歩いて出発の花倉八幡神社に戻る。今回は右回りで周回したが、花倉城址からの農道には道標が少なく、八幡神社に戻るルートがわかりづらかった。逆に回ったほうが歩きやすいようだ。

参加者：20名（静岡西19、藤枝1）

天候：晴れ時々曇り

地図：向谷

コースタイム：花倉八幡神社駐車場 830 …助宗分岐 855…三角山 950-1000…烏帽子形山 1022-30…見晴し広場 1110-40…花倉城址 1200-10…農道入口 1240…花倉八幡神社駐車場 1255

記録：静岡西支部 堀米